



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざした心あたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部(直通)

電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547

住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)

URL: <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール: kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者:地域医療支援部長 細川 貴規



新年のご挨拶

病院長 脇田 富雄



新年明けましておめでとうございます。平素より当院および関連施設の運営に、ご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。旧年中は、医師会の先生方をはじめ、地域の保健・医療・介護・福祉等に携わっておられる皆様方に大変お世話になりました。この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

昨年も、一昨年同様新型コロナウイルス感染症とともに、つまりウィズコロナ時代の中での対応がメインとなったと思われませんが、昨年の流行語大賞にノミネート語の中にはコロナ関係の言葉は一昨年、その前の年と比べると減っていたようです。その中で、「村神様」が年間大賞となり、一昨年の「リアル二刀流/ショータイム」に次いで2年連続で野球関連の言葉が大賞となりました。シーズンの最終戦で王さんを超える56号のホームランを打つという勝負強さは大したものだと思います。欲を言えば、シーズン最多の60本を超えてほしかったのですが、それはまた今年の楽しみにとっておきたいと思います。

ところで、2015年9月に、MDGsの後継として2030年までに達成すべき持続可能な開発目標であるSDGsが誕生しましたが、その17の項目の中で、健康管理を含めた予防医療から、急性期・回復期・慢性期・在宅医療介護までの一貫した医療・介護を提供し、「すべての人に健康と福祉を」という項目に取り組むだけでなく、当院の病院理念である「信頼される地域医療」、および基本方針にあるような「患者様中心の、地域に根ざした心あたたかな、患者さまに快適で安全安心な、退院後も安心して療養できる」医療を

提供し、医療水準の向上のために自己研鑽に努め、健全経営を目指したいと思っております。そして、2022年3月29日に総務省が「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」を公表しました。少子高齢化が進む天草地域で、これまでの「赤字解消」を目指すのではなく、「経営力の強化」「機能強化」を目指すことは大変なことかもしれませんが、2023年度中に「経営強化プラン」を策定していくことが求められています。幸いに、2022年12月から外科ドクターが、そして2023年1月から婦人科ドクターが着任致しましたので、地域の住民の皆様にも、また医師会の先生方をはじめとした保健・医療・介護・福祉にかかわっておられる皆様にも、当院の理念である「信頼される地域医療」を提供できるようになるのではないかと考えておりますが、今年もこれまで以上に地域医療の提供に取り組んでいきたいと思っております。

十二支は植物の成長過程を示すものともいわれ、昨年の干支である寅年は「春が来て根や茎が生まれる」状態で、今年の干支の「卯年」は「植物の茎や葉が大きくなる」状態といわれます。昨年の「寅年」から今年の「卯年」がさらに良い年になるよう期待いたします。住民の皆様が住み慣れた地域で末永く元気に暮らしていけるように、公立病院として、保健・医療・介護・福祉に関わる多くの施設・職種の方々と連携を深め、皆様方から信頼される医療機関を目指して、今後とも取り組んでいきたいと考えております。本年も地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

令和5年正月

赴任のご挨拶

たかつか じろう

外科 高塚 二郎



このたび、令和4年12月から外科で勤務させていただいております高塚 二郎と申します。兵庫県出身の55歳で、脇田院長先生と同じ自治医科大学の卒業です。(平成4年卒業でかなり後

ンター、朝来医療センターという京都府との県境の、山の中の公立病院でも勤務してまいりました。(鹿やイノシシもありました。丹波のぼたん鍋は有名です) 私は神戸出身ですが、父は長崎県、母は熊本県出身で、九州は気持ちとしてはなじみのある地域です。

輩となります) 自治医科大学は、卒後出身県に戻って勤務するケースがほとんどで、私も兵庫県内で26年あまり勤務してまいりました。兵庫県は面積が広く瀬戸内海側から日本海側まであり、上天草と似た海辺としては県立淡路病院(淡路島洲本市にあり、当時は明石海峡大橋開通前で、淡路島ほぼ全土約17万人の重症治療を一手に担う病院)、町立家島診療所(姫路の沖にある小さな島で、島に3件ある診療所の一つ。島にお医者さんは合計4人。家島の魚も銀座では有名です)、公立浜坂病院(日本海側で鳥取県との県境、このときは内科医として勤務。松葉ガニや但馬牛で有名)、神鋼加古川病院(神戸と姫路の間にある市で、神戸製鋼加古川は安倍元総理が若い頃勤務されていた会社です)などがあります。またこの地はすぐ近くに山がありますが、梁瀬医療セ

今まで経験してきたことを元に、さらに今の時代の医療に近づけられるよう努力を怠らず、この地で地域の皆様が少しでも安心して暮らしていただけるよう医療に努めていきたいと思っております。外科医は一人では出来ることは限られはしますが、病院スタッフの方々や、他科の先生方のご協力も仰ぎつつ、少しでも当院での外科、消化器診療を充実したものとなるよう努めてまいります。外科診療として胃、腸疾患、肛門病として痔、各種ヘルニア(いわゆる脱腸)、胆石関連から気胸などいろいろ対応してまいります。消化器内視鏡検査・治療も胃・大腸・胆石関連まで可能な限り対応してまいります。胃癌、大腸癌などの手術はまだしばらく準備が必要ですが、化学療法などは出来るだけ対応してまいります。お気軽にご相談ください。よろしく申し上げます。

研修会・勉強会の行事予定表

1月13日(金)	(学研・基礎研修) 見えないニーズをとらえよう ～精神的・社会的・スピリチュアルニーズのとらえ方～	15:00～ 当院6階講堂
1月20日(金)	心臓リハビリテーション教室 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、 開催は中止します。	14:00～ 当院6階講堂
1月27日(金)	がんサロン 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、 開催は中止します。	13:30～ 当院6階講堂

赴任のご挨拶

さかぐち ゆうこ

婦人科 坂口 優子



皆さん、こんにちは。上天草市立上天草総合病院婦人科に1月から赴任する坂口優子です。私は、昭和42年、北九州市小倉生まれ、小倉育ち、山口大学卒業ですので、熊本のこと、上天草のことは、はっきり言ってあまり知りません。50歳半ばになり、医師として、最後のもうひと頑張りをしたいと考え就職先を探していました。インタビューでこちらの土地を訪れたとき、たまたま見かけた子供たちのとても礼儀正しい態度にすっかり魅せられ、この土地であれば気持ちよく仕事ができる、いつまでも穏やかに過ごせると確信したのを覚えています。

さて、私の専門は、一般婦人科です。これには、腫瘍、婦人科感染症、不妊症、月経異常、子宮脱などが含まれます。産婦人科といえば、やはり”お産“に一番スポットが当たりがちですが、実は婦人科領域は、この進みくる高齢化社会には非常に大切なものです。年齢を重ねるに従って出現してくる、女性の色々な悩みを解決する科が正に婦人科なのです。ただ、高齢者の方だけの科ではありません。未来を担う子供たちの将来のための科でもあります。前赴任先では、月経困難症があり、不登校になっている子供たちが、たくさんいました。私の小さい頃は、子供が産婦人科を受診？何？と思われがちな日本でしたが、今や、たくさんの子供たちが躊躇する必要

なく婦人科を受診できるようになりました。本当にいいことだと思います。若い時分から気をつけることで、あなたのこれからの人生がこんなにも違ってくるよ～と子供たちに教えてあげたいのです。ですから、今悩んでいるあなた、是非とも婦人科の戸をたたいてみてください。いつでも門戸は開かれていますよ。

最後に、腫瘍分野についてお話ししたいと思います。”婦人科がん“、これは誰もが、かかりたくない病気です。しかし避けられない場合もあります。心も体も折れた状態のときに、遠く離れた大学病院にかかるのではなく、家から近い病院で治療できればこんないいことはないはずですが、色々な事情があり、我々の病院では、治療が難しいことがあります。少しずつでもよい方向に向かうように努力したいと考えています。健康体のときは、わからないことも、病気になれば人の痛みがわかるようになり、悪いことばかりでもないかもしれません。ただ、やっぱり病気にはかからないに越したことはないので、神経質になる必要はありませんが、日頃から自分のからだについて考えてみてください。あれ？変だなと思えば、婦人科のことであれば、私のところに是非おいでください。お待ちしております。これは、補足ですが、土地の風習、決まり事など、全く知りません。受診の際に少しずつ教えていただけると幸いです。よろしくおねがいします。

編集後記

○明けましておめでとうございます。

新年号では、脇田院長先生から、新年のご挨拶と今後の当院の目指す指針・今年の抱負について投稿して頂きました。続きまして、2022年4月から休診になっておりました外科と2020年4月から休診になっておりました婦人科診療の再開について、外科の高塚二郎先生と婦人科の坂口優子先生に自己紹介を含めて投稿して頂きました。上天草総合病院に赴任して下さい、ありがとうございます。本号をお読みの皆さま、よろしくお願ひ致します。

急性期・地域包括・療養病棟を持つ当院の地域医療支援部も、近づく「2025年問題」を目の前にして、地域医療提供体制を皆様のご支援を頂きながら、医療・福祉の連携を引き続き提供して参る所存でございます。本年も、何卒よろしくお願い申し上げます。(細川)

1月 診療案内

※は、熊大応援医師

	月	火	水	木	金	休診日
内科	和田 正文 林 広隆 松岡 隼平	岸川 秀樹 和田 正文 中村 太造 ※松田 圭史	林 広隆 松岡 隼平 中村 太造	和田 正文 細川 貴規 ※高柳 宏史	岸川 秀樹 細川 貴規 松岡 隼平	
代謝内科	※阪口 雅司	—	—	岸川 秀樹	※小野 薫 (第3・5) ※大津 可絵 (第1・2・4)	
脳神経内科	—	—	—	林 広隆	—	
※毎週木曜日、予約制の診療(午前)となります。						
腎臓内科	—	—	細川 貴規	—	—	
循環器内科	脇田 富雄	脇田 富雄	—	※荒木 智	脇田 富雄	
外科	高塚 二郎	—	高塚 二郎	—	—	
小児科	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	船曳 哲典 ※檜村 哲生 (第1・3)	船曳 哲典	
婦人科	坂口 優子	—	坂口 優子	—	—	
整形外科	藤松 晃一	※上原 悠輔	藤松 晃一 (再診のみ) 村上 直也	藤松 晃一	村上 直也	
※毎週火曜日の診療開始は10時50分からとなります。 ※毎週水曜日の藤松医師の診療は再診のみとなります。						
耳鼻咽喉科	—	※熊大	—	※熊大	※熊大	
眼科	粟井 麻衣子	竹下 哲二	古島 京佳	竹下 哲二	古島 京佳	
皮膚科	—	—	—	江頭 翔	—	
泌尿器科	—	西 一彦	—	—	西 一彦	
超音波・ 内視鏡センター	石山 哲	石山 哲	※松野 健司	高塚 二郎	※蔵野 宗太郎	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、13時～16時30分までの受付です。						
教良木診療所 応援	林 広隆 (午後)	村上 直也 (午後)	応援	応援	松岡 隼平 (午後)	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分までです。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。